



# 千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第21号

令和2年12月4日発行

千葉市立貝塚中学校

TEL231-7077

## ◆GIGAスクール構想に向けて◆

校長 北島 啓行

千葉市では現在、GIGAスクール構想の実現に向けて、準備が進んでいます。

### GIGAスクール構想とは

✓生徒1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する構想で、千葉市においても令和3年度から本格的に開始されます。

✓タブレットPC端末が生徒一人一台に貸与されます。

OS : Google Chrome OS コンバーチブル型

☆用途でタブレットやノートPCに変わります。

カメラ : インカメラ HD720P

アウトカメラ約500万画素

ディスプレイサイズ 11.6インチ

重さ 1.3キロ

内部記憶容量 32GB



✓令和3年度より、中学校では新しい学習指導要領が完全実施となります。そこで、双方向で意見交換する協同的な学びやインターネット等を用いた調べ学習、写真・音声・動画等を用いた多様な資料・作品の制作、知識・技能の習得等に効果的な個別学習を通して、教科の学びを深めていきます。

✓その準備に向けて現在進行中です

12月中	学校配備のタブレットPCを使って、各教室で生徒に立ち上げ方やログイン・ログアウトの仕方などを指導します。
12月25日 1月6日	下校後、個人のスマートフォン・PC・タブレットを使って、自宅で使用するための実証実験を行います。
3月まで	必要に応じ、zoom ミーティングなどを行います。
4月以降	Google[meet]を使った一人一台がスタートします。

※ 詳細につきましては、その都度お知らせします。

## ◆校内の風景◆

現在、1年生の廊下は色鮮やかな美術の作品が掲示されています。これは美術の授業で、「楽しく伝える文字のデザイン」ということで、自分の苗字や名前から一文字を決め、その一文字を使って今の自分を絵文字として表現したものです。「今の自分って何？」を見つけるための一つ、マインドマップを活用して自分自身を分析したものです。最終的には、その絵を見て誰の作品かを当てるゲームを各学級で行います。保護者面談でご来校の際は是非ご覧ください。



## ◆先生方も勉強・研修中です◆

校内では定期的に授業研究会を行っています。これは、来年度より中学校で全面実施の新学習指導要領に向けての学習会や日々の授業改善に向けて教科で授業を実施・検証をして、より良い授業を行うために行っています。12月2日(水)には理科において、外部から講師の先生をお招きして授業研究会を行いました。当日は「大地の変化 地層のつながり」の題材で、地層のミニチュア水槽を使ってボーリングの疑似調査を行い、柱状図に表し、地中の様子を観察する実験を行いました。実際に屋外でボーリング調査を行うことは難しいですが、今回は寒天で作った地層を使ったもので、生徒にとってはとても簡単でわかりやすく、興味深く取り組みました。



## ◆加湿器導入に際し、取材を受けました◆

現在、3年生の教室より順次、業務用の加湿器が設置されています。これはインフルエンザや新型コロナウイルス対策で、暖房でエアコンをつけた場合、室内が乾燥するのを防ぐためです。

千葉市でいち早く導入されたことで、12月1日にNHK、朝日新聞、千葉日報の三社の取材を受けました。今回、前保健委員長がNHKのインタビューに立派に答えていました。



## ◆只今ZOOM研修中です◆

GIGAスクール構想の本格導入に向けて、現在、学校配備のタブレットPCを使って、各教室で生徒に立ち上げ方やログイン・ログアウトの仕方などを練習中です。12月に入り、2年生より朝読書の時間を使って、ZOOMにログインし、リモート授業になった場合や通常での活用の方法を研修しています。今後、家庭のWI-FIを使っての実験も入ってきますので、よろしくお願いします。

